

教科名	理科	週時間数	4時間	学年	2年
使用教科書 副教材等	教科書 「未来へひろがるサイエンス2」 啓林館 副教材 「学習の達成 理科2年」 新学社 グラフィック 「理科資料集」 新学社				

教科のねらい	自然の事物・現象について、できるだけ身近な例を挙げて自然に対する関心を高め、モデル化によって基本的概念や原理・法則をわかりやすく表し、基礎・基本の定着を図る。観察・実験を行う際には、目的意識を持たせて結果からの考察を行う中で、その規則性や法則を見だし、発見に気づき、まとめる能力の育成を図る。				
授業の進め方	授業は教科書だけでなくプリントを利用し、授業の内容や問題練習をしたり、4人組を基本とした「話し合い活動（実験・観察）」を取り入れたりと理解を深めていく。また、定期的な単元テスト以外にもチェックテストなどで、基本的な内容を確認する。実験・観察は班別で行い、全員が関わられるようにする。				
定期テスト	出題方針	授業中に行った内容を中心に、観点別の問題を出題する。 「知識・技能」については、授業で行った実験を中心に目的や安全に行う注意点、自然の事物・現象についての基本的概念や原理・法則の理解や重要語句の意味を問うものを出題する。 「思考・判断・表現」に関しては、基本的概念や原理・法則を説明するような科学的な見方や考え方の問題を出題する。			
	範囲 (予定)	1学期中間	化学変化と原子・分子		
		1学期期末	化学変化と原子・分子		
		2学期中間	生物の体のつくりとはたらき		
		2学期期末	地球の大気と天気の変化		
		学年末	電流とその利用		
評価方法	知識・技能	発言・発表、授業・実験・観察の様子、実験レポート、チェックテスト、定期テスト 他			
	思考力・判断力・表現力	発言・発表、授業の様子、実験レポートのまとめ方、定期テスト 他			
	主体的に学習に取り組む態度	授業の様子と振り返りシート、自己評価、実験レポートのまとめ方、ファイルの提出 他			
学習方法 (先生からの アドバイス等)	自然現象と学習内容の結びつきをしっかりと考え、授業で他者と聞き合い課題についての自分の考えを深める。授業では「なぜそう考えたか」を大切に、根拠の説明を通して自分の意見を深めると共に、他者に思考の道筋を理解させる。定期的問題演習を行い、基本的な問題に対しての力をつける。評価については、評価方法や授業への取り組み方、勉強の仕方、テストの取り組み方やレポートのまとめ方など具体例を挙げた説明を授業の中で行う。				

学期	月	単元	学習内容 ○は、予定時間数	学習のポイント
1	4	化学変化と原子・分子	物質の成り立ち	<ul style="list-style-type: none"> <li>・物質を分解し、物質は原子や分子からできていることを理解する。</li> <li>・原子は記号で表されることを知り、様々な物質や化学変化を化学式で示せるようになる。</li> <li>・様々な化学変化（酸化・還元・吸熱反応・発熱反応）を化学反応式で示せるようになる。</li> <li>・質量保存の法則を理解する。</li> </ul>
	5		物質の表し方	
	6		さまざまな化学変化	
	7	化学変化と物質の質量	<ul style="list-style-type: none"> <li>・生物の体は細胞からできていることを知る。</li> <li>・植物と動物の細胞のつくりの特徴を見出し理解する。</li> <li>・光合成、呼吸、蒸散のはたらきについて実験結果から考えられる。</li> </ul>	
2	9	生物の体のつくりとはたらき	動物の体のつくりとはたらき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・消化や吸収、血液の循環について理解する。</li> <li>・動物が外界の刺激に反応する仕組みについて理解する。</li> </ul>
	10		動物の行動のしくみ	
	11	地球の大気と天気の変化	地球を取り巻く大気の様子 空気中の水の変化	<ul style="list-style-type: none"> <li>・気象要素の変化と天気の変化の関係を理解する。</li> <li>・霧や雲などの発生原理を理解する。</li> <li>・空気中に含まれる水蒸気量について理解する。</li> </ul>
	12	電流とその利用	大気の動きと日本の四季	<ul style="list-style-type: none"> <li>・低気圧、高気圧の移動と、それに伴う天気の動きを理解する。</li> <li>・日本付近の気団と日本の四季の天気の特徴を理解する。</li> </ul>
3	1	電流とその利用	電流の性質	<ul style="list-style-type: none"> <li>・回路のつくり方を身につけ、回路を流れる電流や電圧について規則性を見出す。</li> </ul>
	2		電流の正体	
	3		電流と磁界	
			2年のまとめ	<ul style="list-style-type: none"> <li>・2年のまとめとして、重要語句や応用問題を解く。</li> </ul>